

平成 26 年 10 月 15 日

各 位

リアルコム株式会社
代表取締役社長 龍 潤生
(コード番号：3856 東証マザーズ)
問合せ先：取締役 吉永正紀
電話：03-6864-4001 (代表)

**電力各社の再生可能エネルギー発電設備に対する
系統連系の回答保留等による当社グループへの影響について**

平成 26 年 9 月 24 日の九州電力株式会社をはじめとして、電力各社による太陽光発電を中心とした再生可能エネルギー発電設備に対する系統連系申込みの回答を一時的に保留する旨のプレスリリースが発表されました。また、経済産業省が大規模太陽光発電所の新規認定を一時停止する検討に入った旨の報道が平成 26 年 10 月 11 日にありました。上記につきまして、当社グループへの影響に関してお知らせいたします。

記

当社グループは、安心・安全なスマートグリッド社会の構築に貢献するため、IT 事業と建機販売事業を基盤に、太陽光発電事業を主要な事業としております。

この度の九州電力をはじめとした電力各社の再生可能エネルギー発電設備に対する系統連系申込みの回答保留につきましては、低圧(余剰買取 10kW 未満を除く)・高圧・特別高圧の電圧種別を対象としており、当社グループの住宅用太陽光発電事業(http://wwwb.jp/jyuutaku_system.php)における電圧種別のほとんどは、余剰買取 10kW 未満であることから回答保留の対象となっておらず、従来通りの事業継続が可能と判断しております。

また、今期収益を見込んでいる産業用太陽光発電事業(http://wwwb.jp/sangyou_system.php)におけるほぼ全ての案件は、既に電力会社から系統連系承諾の回答を得ております。

従いまして、今回の「電力会社による太陽光発電を中心とした再生可能エネルギー発電設備に対する系統連系申込みの回答保留」および「経済産業省による大規模太陽光発電所の新規認定の一時停止検討」に係る当社グループの今期業績に与える影響は軽微であります。

今後、状況に変化が生じましたら、速やかにお知らせいたします。

以 上